



## TLS ピア サブジェクト

---

TLS ピア サブジェクトのウィンドウにより、トランスポート リスナーに関連付けることのできるピア サブジェクトを作成および変更できます。

## TLS ピア サブジェクトの検索

ネットワークに複数の TLS ピア サブジェクトが存在する場合があります。Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件で特定の TLS ピア サブジェクトを検索することができます。特定の TLS ピア サブジェクトを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

### 手順

**ステップ 1** [Cisco Unified Presence Server] > [セキュリティ] > [TLS ピアサブジェクト] の順に選択します。

[TLS ピアサブジェクトの検索と一覧表示 (Find and List TLS Peer Subjects)] ウィンドウが表示されます。ドロップダウン リスト ボックスを使用して TLS ピア サブジェクトを検索します。

**ステップ 2** [TLS ピアサブジェクトの検索と一覧表示 (Find and List TLS Peer Subjects)] ウィンドウの最初のドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- ピアサブジェクト名
- 説明

[TLS ピアサブジェクトの検索と一覧表示 (Find and List TLS Peer Subjects)] ウィンドウの 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- が次の文字列で始まる
- が次の文字列を含む
- が次の文字列と等しい
- が次の文字列で終わる
- が空である
- が空ではない

**ステップ 3** 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべての TLS ピア サブジェクトを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出された TLS ピア サブジェクトのリストが表示されます。

**ステップ 4** レコードのリストから、検索条件に一致する TLS ピア サブジェクトをクリックします。

選択した TLS ピア サブジェクトがウィンドウに表示されます。

### 追加情報

P.16-4 の「関連項目」を参照してください。

## TLS ピア サブジェクトの設定

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースで TLS ピア サブジェクトを追加または更新する方法について説明します。

### 手順

**ステップ 1** 次のいずれかのタスクを実行します。

- TLS ピア サブジェクトを追加するには、[Cisco Unified Presence Server] > [セキュリティ] > [TLS ピアサブジェクト] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- TLS ピア サブジェクトを更新するには、P.16-2 の「TLS ピア サブジェクトの検索」の手順に従って TLS ピア サブジェクトを検索します。

[TLS ピアサブジェクトの設定 (TLS Peer Subject Configuration)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 表 16-1 の説明に従って適切な設定を入力します。



**(注)** TLS ピア サブジェクトに対する変更を有効にするには、SIP プロキシサーバを再起動する必要があります。プロキシサーバを再起動するには、[Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [設定] の順にクリックします。詳細については、P.8-1 の「プロキシサーバの設定」を参照してください。

**ステップ 3** データを保存するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします）。

### 追加情報

P.16-4 の「関連項目」を参照してください。

## TLS ピア サブジェクトの設定値

表 16-1 で、TLS ピア サブジェクトの設定値について説明します。関連する手順については、P.16-4 の「関連項目」を参照してください。

表 16-1 TLS ピア サブジェクトの設定値

フィールド	説明
ピアサブジェクト名	このパラメータは、関連付けられる TLS ピア サブジェクトの一意の名前を指定します。
説明	このパラメータは、TLS ピア サブジェクトの説明を指定します。

## TLS ピア サブジェクトの削除

この項では、TLS ピア サブジェクトの削除方法を説明します。

### 手順

**ステップ 1** P.16-2 の「[TLS ピア サブジェクトの検索](#)」の手順に従い TLS ピア サブジェクトを検索します。

**ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除する TLS ピア サブジェクトを選択します。



**(注)** TLS ピア サブジェクトに対する変更を有効にするには、SIP プロキシ サーバを再起動する必要があります。プロキシサーバを再起動するには、**[Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [設定]** の順にクリックします。詳細については、[P.8-1 の「プロキシサーバの設定」](#) を参照してください。

**ステップ 3** TLS ピア サブジェクトを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[選択項目の削除]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[選択項目の削除]** ボタンをクリックします）。

TLS ピア サブジェクトが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence Server により、その TLS ピア サブジェクトが削除されます。TLS ピア サブジェクトが使用中の場合は、メッセージが表示されません。

### 追加情報

[P.16-4 の「関連項目」](#) を参照してください。

## 関連項目

- [TLS ピア サブジェクトの検索 \(P.16-2\)](#)
- [TLS ピア サブジェクトの設定 \(P.16-3\)](#)
- [TLS ピア サブジェクトの削除 \(P.16-4\)](#)